

氷見市長

林 正之 殿

陳 情 書

平成 29 年 5 月

日頃、当地区の安全安心な地域づくりに直結する防災対策の実施並びに農林水産事業の振興などの地域振興策の推進について、各般にわたり格別の御高配を賜り、深く感謝申し上げます。

つきましては、次の事業の実施につきまして、特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 仲直池修繕工事等の実施について H29-029-001
- 2 白川地区原地内林道の災害復旧について H29-029-002

1 仲直池の修繕工事等の実施について

仲直池は、明治年間に地元住民により、二級河川宇波川水系五十谷川の支流である馬川上流部に当たる白川地区池谷内地内ほかに築造された水面面積 2 万平方メートルを超える灌漑用ため池であり、築造当時は下流域の白川地区及び宇波地区の 40 ヘクタール余の水田の灌漑用水を供給し、現在に至るも約 30 ヘクタールの水田の灌漑に利用されているものです。

平成 25 年度には、国並びに県により危険なため池調査を実施していただき、一応の安全性が確認されるとともに、堤体上部を御影石で保護したものであり、県内にも他に例をみない文化財的価値も有することが確認されたところであります。

しかしながら、近年、堤体部からの漏水が確認されるようになっており、豪雨災害が各地で発生しているとの報道に接するたびに堤体が決壊して、下流域に当たる白川、宇波並びに脇方地区に水害を招くのではないかと下流域の住民に不安をもたらしております。

つきましては、地元水田農業維持のための農業用水確保を図るとともに、下流域の住民の安全安心な暮らしを守るために、早急に堤体の安全調査を再度実施いただくとともに、所要の工事を実施していただきますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

2 白川地区原地内林道の災害復旧について

本件林道は、仲直池下流に位置し、白川地区池谷内地内及び吉池地内の山林の管理用林道として、地元住民に利用されてきたものであり、また、沿線の山林が保安林の指定を受けたことから、保安林の維持管理にも欠くことのできないものとなっております。

しかしながら、平成 25 年の梅雨豪雨により、仲直池の下流約 600m 付近で本件林道の一部が約 10m にわたり崩壊し、通行ができなくなっております。

本年 5 月には、魚津市において、天皇・皇后両陛下の御臨幸のもと、全国植樹祭が開催されることに鑑みると、あらためて、国土緑化の重要性に切に思いをいたすところです。

つきましては、保安林並びに仲直池の適切な維持管理の実施に欠くことのできない本件林道の災害復旧工事を実施していただきますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

白川区長 日詰 聰 

宇波区長 澤田 邦夫 

脇方区長 室谷 裕行 

戸津宮区長 関 一朗 

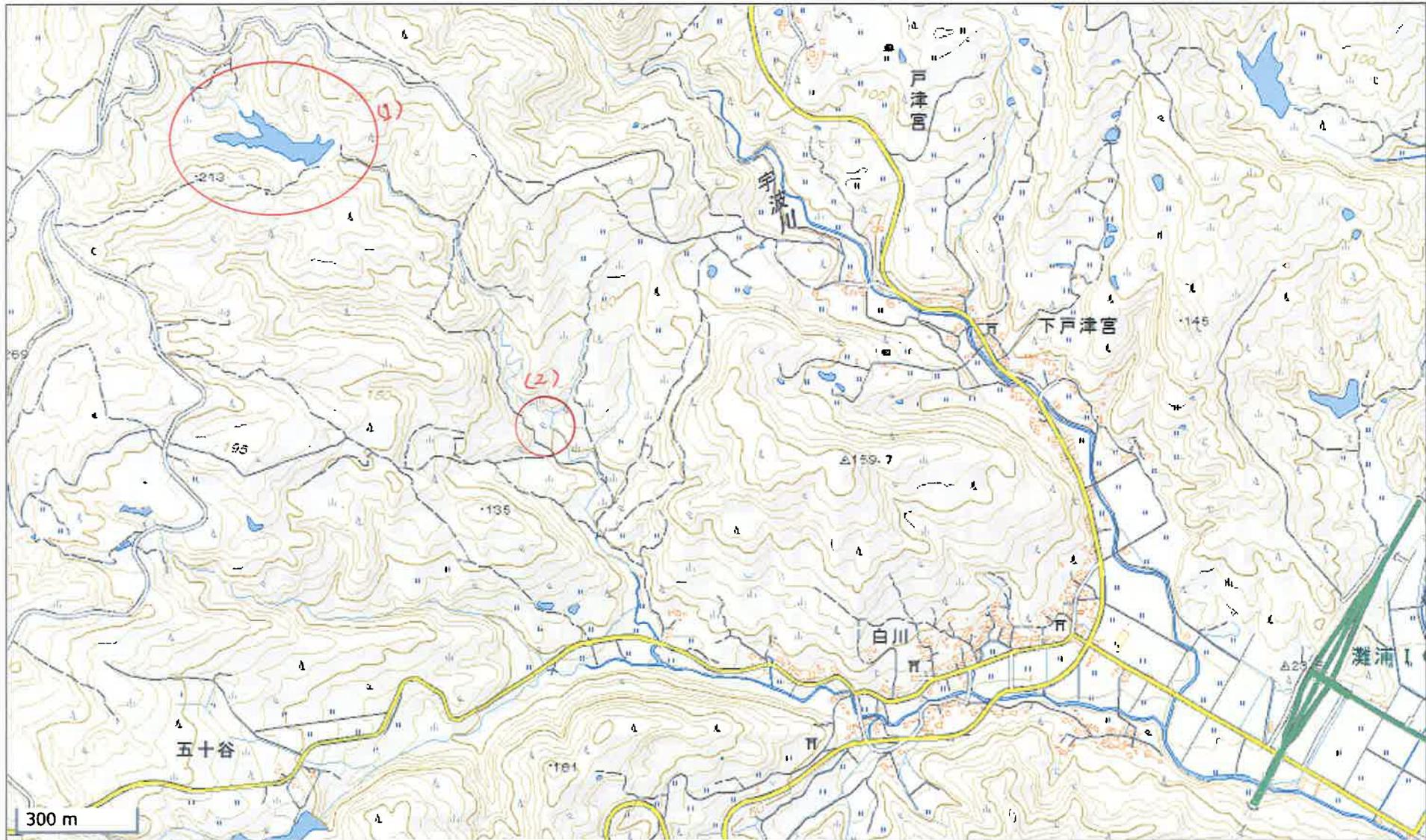
地理院地図

GSI Maps



地理院地図

GSI Maps



仲直池 全景





現在の状況

堤体部



堤体部



堤体部



現在の状況

洪水吐部



洪水吐部



破損した斜樋



現在の状況

底樋部



堤体下部湧水箇所



堤体下部湧水箇所

拡大



林道被災状況



林道被災状況



林道被災状況
